

## 2026年度 危険物海上運送規則トレーニングコースについて

### 【 講座の概要 】

2日コース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個品危険物の海上運送に関し、規則の適用、分類と識別、容器包装、発送手続、隔離、少量危険物等について IMDG コード及び危険物船舶運送及び貯蔵規則（危規則）の全般的要求事項を解説すると共に、演習を行います。</li> <li>・ 修了試験を行い、合格者には修了証書を発給します。</li> <li>・ どなたでもご参加いただけます。</li> </ul>
1日コース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2日コースの説明事項を踏まえ、IMDG コード及び危規則の規定について幅広く解説すると共に、演習を行います。</li> <li>・ 修了証書を更新します。</li> <li>・ 過去に2日コースを受講された方が対象です。</li> </ul>

定員： 各会場 12名

※ 定員となり次第締め切ります。

受講料： 2日コース=49,500円 / 1日コース=27,500円 （消費税込）

### 【年間開催スケジュール】（講義時間帯 9:30～17:00）

#### 2日コース

	開催日	場所
横浜	5月28日(木)～29日(金)	日本海事検定協会 横浜海事ビル 7F 会議室 (神奈川県横浜市中区海岸通1丁目3番) <a href="https://www.nkkk.or.jp/branch/">https://www.nkkk.or.jp/branch/</a> →[関東エリア]→[安全技術室 収納検査クリアリングハウス]→[地図]
	6月18日(木)～19日(金)	
	8月18日(火)～19日(水)	
	2月25日(木)～26日(金)	
	3月25日(木)～26日(金)	
名古屋	7月22日(水)～23日(木)	ウインクあいち 13F 1309 会議室 (愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38) <a href="https://www.winc-aichi.jp/">https://www.winc-aichi.jp/</a>
大阪	9月3日(木)～4日(金)	KITENA 新大阪 401 号室 (大阪府大阪市東淀川区東中島1丁目18番5号) <a href="https://merinoria.co.jp/access/">https://merinoria.co.jp/access/</a>
神戸	5月21日(木)～22日(金)	三宮研修センター 7F 701 会議室 (神戸市中央区八幡通4-2-12 カサベラ FRII ビル) <a href="https://f-road.co.jp/kenshu/about/">https://f-road.co.jp/kenshu/about/</a>
福岡	1月14日(木)～15日(金)	リファレンスはかた近代ビル 1F 105 会議室 (福岡市博多区博多駅東1丁目1-33) <a href="http://re-rental.com/kindai/access/">http://re-rental.com/kindai/access/</a>

#### 1日コース

	開催日	場所
横浜	7月15日(水)	日本海事検定協会 横浜海事ビル 7F 会議室 (神奈川県横浜市中区海岸通1丁目3番) <a href="https://www.nkkk.or.jp/branch/">https://www.nkkk.or.jp/branch/</a> →[関東エリア]→[安全技術室 収納検査クリアリングハウス]→[地図]
	2月19日(金)	
大阪	1月29日(金)	KITENA 新大阪 401 号室 (大阪府大阪市東淀川区東中島1丁目18番5号) <a href="https://merinoria.co.jp/access/">https://merinoria.co.jp/access/</a>

## 危険物海上運送規則トレーニングコース（2日コース）時間割（13時間）

時 間	項 目	内 容
<b>【1日目】</b> 2.5 時間	背景、一般原則及び規則の適用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国際合意の必要性及び危険物運送国際規則の体系</li> <li>・ 国際規範：条約（1974年 SOLAS 第Ⅶ章 A 部）</li> <li>・ 国際基準：IMDG コード</li> <li>・ 国内規制：船舶安全法、危険物船舶運送及び貯蔵規則</li> <li>・ 演 習</li> </ul>
2.0 時間	危険物の識別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分類方式</li> <li>・ 容器等級</li> <li>・ 試験方法及び判定基準</li> <li>・ 品名及び国連番号の決定</li> <li>・ 演 習</li> </ul>
2.0 時間	容器包装	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 容器包装の基準</li> <li>・ 容器包装の選択</li> <li>・ 容器試験</li> <li>・ 演 習</li> </ul>
<b>【2日目】</b> 1.5 時間	発送手続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 標札等の貼付、品名等の表示</li> <li>・ オーバーパック</li> <li>・ コンテナ</li> <li>・ 演 習</li> </ul>
1.0 時間	隔 離	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 隔離の原則</li> <li>・ 隔離表、特別要件、隔離グループ、相互の危険な反応</li> <li>・ 演 習</li> </ul>
0.5 時間	運送書類及び積載	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運送書類</li> <li>・ 甲板上積載と甲板下積載</li> <li>・ 演 習</li> </ul>
1.0 時間	少量危険物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少量危険物として運送するための要件</li> <li>・ 少量危険物として運送することの利点</li> <li>・ 演 習</li> </ul>
0.5 時間	その他関連事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特例措置</li> <li>・ 補完資料（IMDG Code Supplement）</li> <li>・ 規則のアップデート</li> </ul>
2.0 時間	修了試験	

担当講師： 一般社団法人 日本海事検定協会 安全技術室

\* 修了試験合格者には修了証書を発給します。

## 危険物海上運送規則トレーニングコース（1日コース）時間割（6.5時間）

時間	項目	内容
0.5 時間	規則の体系と適用	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際合意の必要性及び危険物運送国際規則の体系</li> <li>国際規範：条約（1974年 SOLAS 第Ⅶ章 A 部）</li> <li>国際基準：IMDG コード</li> <li>国内規制：船舶安全法、危険物船舶運送及び貯蔵規則</li> </ul>
1.5 時間	危険物の識別	<ul style="list-style-type: none"> <li>分類方式</li> <li>容器等級</li> <li>試験方法及び判定基準</li> <li>品名及び国連番号の決定</li> <li>演習</li> </ul>
1.0 時間	容器包装	<ul style="list-style-type: none"> <li>容器包装の基準</li> <li>容器包装の選択</li> <li>容器試験</li> <li>演習</li> </ul>
1.5 時間	発送手続	<ul style="list-style-type: none"> <li>標札等の貼付、品名等の表示</li> <li>オーバーパック</li> <li>コンテナ運送</li> <li>演習</li> </ul>
0.5 時間	隔離	<ul style="list-style-type: none"> <li>隔離の原則</li> <li>隔離表、特別要件、隔離グループ、相互の危険な反応</li> <li>演習</li> </ul>
0.5 時間	運送書類及び積載	<ul style="list-style-type: none"> <li>運送書類</li> <li>甲板上積載と甲板下積載</li> <li>演習</li> </ul>
0.5 時間	少量危険物	<ul style="list-style-type: none"> <li>少量危険物として運送するための要件</li> <li>少量危険物として運送することの利点</li> <li>演習</li> </ul>
0.5 時間	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他及び質疑応答</li> </ul>

担当講師： 一般社団法人 日本海事検定協会 安全技術室

\* 修了証書を更新します。